

# wakaba

通信

わかば

[表紙写真]

「みんなメロメロ」

育休中の職員が赤ちゃんを  
連れてきてくれた！

あつとほ一むウエスト





## フォトアルバム



あっとほーむイースト  
「卯れしいことがたくさん  
ありますように」  
かわいいと評判だった干支の顔飾り



あっとほーむコモド  
「今年は102歳」  
新たな年をお祝い



養護老人ホーム  
あっとほーむ若葉  
「ほくほくえびす顔」  
焼き芋で秋を味わって



あっとほーむウエスト  
「良い年になりますように」  
編み物でしめ飾り



あっとほーむレガール  
「やりました!」  
98歳の金メダリスト



特別養護老人ホーム  
あっとほーむ若葉  
「うさぎの作品とともに」  
壁掛け作りをしました。

## 知っていますか? 「見守りシール」

外出先からご自分で帰ることができない可能性がある方やご家族の負担を軽減するためのQRコード付きのシール交付があるのをご存じですか?

あっとほーむのケアマネジャー(以下C)にどのようなシステムか質問しました。

C 七尾市には、認知症や障害のある方や、ご家族が安心して生活できるように、くらしの中でさりげなく地域の方が見守るしくみとして認知症高齢者等SOSネットワーク事業があります。

見守りシールはその一つで、QRコード付きシールによって、行方不明者の早期発見に繋がる取り組みです。

行方不明の心配があるご家族がSOSネットワークに登録すると、希望される方に無料で配られます。

C 見守りシールでどのように発見につながるか、イラストにしました。



七尾市の見守りシール

### ご家族

### 伝言板にアクセス

### 発見者



今行きます

- ・お迎え
- ・身元確認
- ・引き渡し

早期の保護に!



お困り  
ですか?

- ・病気等身体の情報、安心する接し方など確認
- ・発見場所や現在地を入力する
- ・ご家族とやりとり

シールのQRコードを読み取る

## Q 高齢者の行方不明について、ケアマネの立場から伝えたいことはありますか?

C 認知症の方が行方不明になることは、ご本人やご家族の負担も大きく、時に命の危険に及びます。担当の利用者さんに認知症の症状がある場合には、制度について紹介しています。無料なのでぜひ活用してほしいと思います。

大切なことは、地域の多くの方がこのシールを知ることによって、無事を願うご家族の元へ早く帰れるということです。見守りシールを身に着けている高齢者が一人で歩いているところを見かけた場合、道に迷っている可能性があります。

正面を向いて気配を感じ取ってもらってから、ゆっくりとした口調、適度な声の大きさ、笑顔で声をかけるようにしましょう。不安に思わないようにお話しをするなどしながらQRコードを読み取ってください。

また、電話を持っていないかったり、読み取り方法が分からない場合もあります。そういった際は、シールに記載されている登録番号を、警察や市に連絡することで保護に繋がります。

だれもが安心して暮らせる地域づくりのためにもぜひ、覚えておきたいですね。

なお、ケアマネジャーによる代行申請もできます。詳しく知りたい方は担当のケアマネジャーにご連絡下さい。



## 在宅生活を支える買い物サポート

あっとほーむイースト

デイサービスセンターあっとほーむイーストでは、移動販売の「まんぶく丸さん」に定期的に来て頂き、生活に必要なお買い物ができるようにご希望の方に支援しています。

イーストには、お一人暮らしや高齢者世帯の利用者さんも多く、「車に乗れないのでスーパーに買い物に行けない...」とのお声をよく耳にしています。



買い物のようす

普段なかなか外出や買い物に行くことができない方は、移動販売を楽しみにされています。

車内は生鮮食品やお惣菜、日用品であり、品ぞろえが豊富です。商品を手に取り、あれこれと迷いながら「好きなものを選ぶことが出来て楽しいわよ」、「実際に商品を見ながら決めることができるから嬉しい」と、楽しい会話が聞こえてきます。

これからも利用者さんの生活を支え、そして地域との関わりや、社会参加を大切にしていきたいと思えます。



## 外食気分

養護老人ホーム

あっとほーむ若葉

コロナ禍で、なかなか外出行事ができない日々が続く中、少しでも普段と違った気分を味わって頂けるよう、お店にお弁当を注文する機会を作っています。

うな重や芝寿し、焼きそばやお好み焼きと、普段食べる機会の少ないメニューや人気のお店を探し、ご希望を聞いて準備しています。



利用者さんの中には、何日も前から楽しみにされる方もおられ、職員に「もうすぐうなぎ食べれるわ。」と笑顔で教えて下さいます。

今後もう少しでも気分転換できるような取り組みを行っていききたいと思います。



## タペストリーに挑戦!

あっとほーむウエスト

「空いた時間に何かしたい。」という利用者さんの声から、縫物が好きな方みんなでパッチワークを楽しんでいます。せっかくなので、今回は大作に取り組みました。

コツコツ作業を進めて、半年間で大きな『四季タペストリー』が完成しました。原画は、塗り絵が得意な利用者さんにデザインをして頂き、それを基に布合わせをして、パッチワークのタペストリーを作成しました。

ウエストの『ウ』は春、『エ』は夏、『ス』は秋、『ト』は冬をイメージし、四季を表現しました。



完成した作品

周囲の方と交流しながら「時間の合間にチクチクするのが楽しいのよね。」と喜んでおられました。出来上がってくると完成が楽しみになり、ほぼ原画に近づけた大作になりました。作品づくりを通して友好も深まりました。次はパッチワークで小物作りを楽しみたいと思えます。



原画を作成して下さいました



端切れを手縫い

## 食事が楽しい施設づくり

あっとほーむコモド

あっとほーむコモドを利用されている方に、「コモドに来る一番の楽しみは何ですか?」と尋ねると、多くの方から「食べる事」とのお言葉を頂きます。

コモドは、利用者さんの席から厨房が間近に見える設計です。調理する香りが届くので、自然と食の話が多く、季節の食材などいつも食べ物の話で盛り上がっています。

近年、65歳以上の高齢者世帯が増え、毎日の食事を一人で食べる「孤食」をする方が多くいます。

高齢者の孤食には、低栄養のリスクがあります。



食事の準備がおっくうになり、食への関心が薄れ、食生活が単調となることで、食欲を失う危険があるといわれるためです。

そこで、みんなで食事をとることで食欲が増すようにしました。食材の彩りと季節感を大切にしています。そのほか月1回「五感で楽しめるメニュー」、月2回「手作りスイーツの日」を設けています。

外食しているようなワクワクする雰囲気作り、フロアの装飾も行っています。

これまで、「中華料理」、「欧風料理」、「体に良い食材」、「和洋のスイーツ」など、様々なテーマで企画し、利用者さんから好評でした。

楽しいひとときを提供し、食事を共にとることで、おいしい笑顔につながっています。





## 身体介護の役割

ヘルパーステーション  
あつとほーむ若葉

訪問介護は、ご高齢者の方が住み慣れた家で自立した在宅生活を送るために、ケアプランに沿って「身体介護」や「生活援助」を行うサービスです。

このうち、「身体介護」は、利用者さんの身体に直接触れて行う介護をいいます。食事や入浴、排泄、着替え、服薬介助などがあります。

例えば入浴介助は、体を清潔にすることで病気の予防に繋げるだけでなく、利用者さんの気分転換にもなります。ご自宅のお風呂で、気持ち良く入浴の時間を過ごすことができるよう心がけています。



デイサービスの送り出し

## 特養で働く専門職の仕事

特別養護老人ホーム  
あつとほーむ若葉

介護施設では様々な職種が働き、互いに連携してチームワークで利用者さんを支援しています。

介護職や看護職、生活相談員など、同じ職種であっても、特養やデイサービスなど提供するサービスによって仕事の内容は少し変わります。

そこで今回、特別養護老人ホームで働く職員が、どのような業務を担い、大切にしていることは何か、取材をしました。



### 介護職

特養は要介護度が高い方が入居する施設であるため、日常生活全般の支援を行います。主な仕事は、食事、排泄、入浴、移動の介助といった身体介護です。直接お身体に触れる機会が多く、心身に負担をかけず、尊厳を大切にしながら介助に努めています。

看護職と連携して健康管理を行います。体温や血圧などを測定するバイタル測定をはじめ、お食事・水分の摂取や排泄状況などを把握し、異常があれば看護職に連絡します。

また、寝たきりになり、ご本人の体力

排泄介助では、寝たきりの方、ベッドから起き上げられる方、トイレまで移動できる方など、状態に応じて無理がないようご本人のペースに合わせて、尊厳を大切にされた支援をしています。

当事業所では、お一人おひとりの身体機能に応じ、安全で快適なサービスが提供できるように、部署内研修を行っています。ヘルパーのスキルアップに取り組んでいます。

今後も利用者さんやご家族の気持ちに寄り添ったサービスの提供をこころがけ、安心してご自宅で暮らせるようお手伝いをしていきたいと思っております。



研修風景・オムツ交換

や生活の質が低下しないよう周囲の環境を整え、ご自身の力をできるだけ活かせるように寄り添いながら支援をしています。

寝たきりの方には、体位変換等で床ずれ予防をし、皮膚状態に気を付けます。些細な変化に気づけるように日頃から観察を心がけています。

### 【大切にしている事】

様々な介助業務がありますが、殆どの時間を施設の中で過ごされる利用者さんが、穏やかで安定した生活を送れるように、コミュニケーションをとり、心身共にサポートすることを大切にしています。

### 看護職

主な業務内容は、健康管理、医療機関との連携、創傷処置、健診、予防接種等です。

また、体調が優れない方への対応、往診時の対応・処置介助や、嚥下機能の低下により経口からの食事が難しい方に対し、経管栄養の注入（『胃ろう』と呼ばれる穴に直接栄養を入れる事）を行っています。



### 【大切にしている事】

人命を尊重し、利用者さんが長年培

## 利用者様の歴史

あつとほーむレガール

あつとほーむレガールを利用されている松岡美和子様は、これまでのあゆみについてインタビューさせて頂きました。

松岡美和子様

昭和5年1月3日羽咋市生まれ、93歳。羽咋市に生まれ、23歳頃に結婚されたそうです。

お父様は警察官、ご主人は教師というご職業柄、引越しが多かったそうです。息子様が生まれ、ご家族が増えたので、七尾市矢田新町に落ち着かれました。

お若い頃のご職業をお伺いしたところ、生け花や茶道を学び、お茶の師範をされていたそうです。

職員 お茶の流派は何ですか？

松岡様 「表千家」です。

職員 どういった所が大変でしたか？

松岡様 師範をしていたので、素敵なお道具を揃えたり、皆さんにより興味を持っていただけの様に工夫をしました。

職員

現代では、スマホやパソコンなど宣伝の方法はいろいろありますが、当時はどの様に工夫されていましたか？

われてきた思いに耳を傾け、ケアに反映できるよう心がけています。



### 機能訓練指導員

機能訓練（歩行や移る動作の練習、体操、関節の運動など）を行い、機能の維持を図っています。

機能訓練には身体機能面、精神機能面、場合によっては社会的な機能面も含まれます。機能向上は難しいことが多いですが、一つの動作や方法の一部を変えることで可能となることがあるため、どのような環境で、どのような方法で、どんな福祉用具を使用するか等の、利用者さんの「できる能力」を評価し、その動作が生活の中で出来るように支援しています。

その他にも車椅子やベッドマットレス等の福祉用具の調整・点検も行っています。

### 【大切にしている事】

訓練は機能訓練室で行うものもありますが、利用者さんに「出来た」、「やってみよう」と思ってもらえること、周りの職員にも、利用者さんの「できること」を知ってもらいたいため、当施設では実際の生活環境下で行うようにしています。

松岡様

お友達に遊びに来てもらってお話をしながら興味を持ってもらったり、習ってくれているお友達が友達を誘ってくれたさうたりして生徒さんは、自然に増えましたよ。

職員

今も昔も女性が集まると華やかで楽しそうですね。印象に残っているエピソードはありますか？

松岡様

昔は結婚と言えば「お見合い」が主流で、生徒さんがお見合いをする時には、お茶が出来るという事で、皆さんからとても評判が良かったんですよ。

優しいおっとりとした雰囲気の中に凛とした感じがするのは、そういったご経歴からにじみ出てくるのだと感じました。

お話を伺っている際、とても懐かしそうに生き生きと話してくださいました。

松岡様のまたまた違った魅力を見つけた事ができた貴重な時間でした。



安全に、快適に、最期の時期を過ごすこの場所で、楽しく生活できるように生活環境を提案できるコーディネーター的な役割を目指しています。

### 管理栄養士

嗜好や嚥下状態（食べる力）に合わせた献立や、季節を感じる事が出来るような献立の作成や、行事食の企画を行っています。企画する中で食事がスムーズに提供出来るよう委託業者と調整を行っています。

その他に、血液検査データや体重などの栄養状態や食事摂取量など、栄養管理に必要な情報を把握し、個々に合った栄養ケアを計画し、栄養マネジメントの実施をしています。

利用者さんの楽しみの一つであるお食事については、安全に提供するために、多職種と連携してお食事の姿勢や食種（刻み食やミキサー食など個々に合わせた食事形態）などの評価、自助食器（動作を助ける食器）の選定を行っています。

### 【大切にしている事】

利用者さんへの栄養管理を行いながら、生活の場である特養での「食事を楽しんで頂く事」を大切にしています。





## 生活相談員

当施設への入所希望者様の相談や受付対応、契約手続きや退所手続き、利用者さんおよびご家族に対する相談援助、関係機関との連絡・調整・連携等を行っています。

その他にも施設内の連絡や調整業務、さらにはボランティアの受け入れ、地域の方々との交流援助など行っています。



## 【大切にしている事】

利用者さんやご家族の意向に添った支援ができることを第一に考え、日々利用者さんとコミュニケーションを図り、気軽に相談しやすい雰囲気、環境作りを心がけながら相談業務を行っています。

また意向に添った介護サービスが提供できるよう多職種や関係機関・ご家族と連携し、ベストなサポートができるように努めています。

今回は、特別養護老人ホームの職員を取材しましたが、次回、他の施設についてもご紹介したいと思います。

## オンライン交流をしました

地域の学校や保育園に協力を頂き、オンラインで交流をしています。画面に映るかわいらしい子供たちから、毎回沢山の元気をもらっています。

- 石崎小学校 様
- 志雄小学校 様
- 中央保育所 様
- ななおあいじこども園 様
- 東みなとこども園 様
- 東湊小学校 様



## ボランティアの受け入れについて

コロナウイルス感染予防のため、利用者さんの健康と安全を最優先に考慮した対策を続けております。

現在、地域の方との交流や、ボランティアの皆さんの施設内への来訪を休止させて頂いています。

## ご寄付頂きありがとうございます

福祉の向上に心温まるご芳志をありがとうございました

- 清水 寛 様
- 近畑 孝子 様
- 千割 静枝 様

令和4年9月〜令和5年1月末まで（順不同）

利用者さんの為になるように使用させていただきます。皆様の温かい善意に感謝申し上げます。

あっとほーむは、地域に開かれた施設を目指しています。幅広く皆様に施設の取り組みを発信できるように各事業所の日々の出来事や、取り組みをフェイスブックとインスタグラムに投稿しています。

利用者さんの施設での様子をご覧いただけます。

ぜひ、フォローをお願いします。



Instagram QRコード



Facebook QRコード

## 作成・編集 広報委員会

- 小山 真季 今田 京子
- 瀬戸 美咲 龍 悟
- 山腰喜代美 柳下 奈緒
- 受川 佳奈 田中 優子
- 西川 智佳

介護老人福祉施設 特別養護老人ホーム あっとほーむ若葉  
TEL.0767-53-8701 FAX.0767-53-8715

養護老人ホーム あっとほーむ若葉  
TEL.0767-53-8702 FAX.0767-53-8716

短期入所生活介護 特別養護老人ホーム あっとほーむ若葉  
TEL.0767-53-8701 FAX.0767-53-8715

居宅介護支援事業所 あっとほーむ若葉  
TEL.0767-53-8703 FAX.0767-53-8718

訪問介護 ヘルパーステーション あっとほーむ若葉  
TEL.0767-53-8704 FAX.0767-53-8718

七尾市在宅介護支援センター あっとほーむ若葉  
TEL.0767-53-8713 FAX.0767-53-8717

通所介護 デイサービスセンター あっとほーむイースト  
TEL.0767-53-6690 FAX.0767-53-6691

通所介護 デイサービスセンター あっとほーむウエスト  
TEL.0767-54-0477 FAX.0767-54-0551

小規模多機能型居宅介護施設 あっとほーむコモド  
TEL.0767-59-1290 FAX.0767-59-1291

小規模多機能型居宅介護施設 サービス付き高齢者向け住宅 あっとほーむレガール  
TEL.0767-53-0071 FAX.0767-53-0072